

わたしの 妊娠報告書

記載日 2025年 1月 29日

おめでた宣言日	2024年 11月
年齢 (37) 歳 平成・令和 (4) 年 (7) 月 結婚	
私は (顕微授精)	で妊娠しました。

不妊治療歴	(0) 年 (7) ヶ月
他院での治療歴	<input checked="" type="checkbox"/> なし あり→内容 ()
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 排卵誘発 タイミング法 () 回	
<input type="checkbox"/> 自然排卵 +人工授精 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 +人工授精 (3) 回	
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法 () 回	
<input type="checkbox"/> 体外受精 () 回	
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精 (/) 回	

妊娠の秘訣・心がけていた事

ストレスをためない。検査癡にならない。

適度な運動をする。

移植前後は毎日ヨーグルトを食べ、冷え性(特に足)なので

下肢の血流が良くなるように自宅でマッサージやストレッチを

していました。普段の生活の中でできることを無理せずしていました。

わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

自己流タイミング法を2年程していたので人工授精からスタートし、すぐに体外受精へステップアップしました。1回目の採卵で受精障害が判明しましたが、スプリット法にしていたので有難い事に顕微授精で胚盤胞まで1つの受精卵が育ち妊娠できたので、最短ルートで妊娠できたと思います。

その他（通院・治療費・家族など）

通院に1時間半程かかりましたが、待ち時間は長くなり、またその時々に必要な検査のみをするので治療費の負担も最低限で済みました。

家族が協力的だったこともあり、通院・治療が苦痛になることが無かったのも大きかったと思います。

治療中の方へのアドバイス

1人で全てを抱え込もうとはせず、周りに頼ること・相談することも治療を続ける上で大事な事だと思います。私の場合は家族・職場・友人に治療をオープンにし、周りに不妊治療を経験した方も居られたので薄くは強かったです。クリニックの先生やスタッフさんだけでなく、時には自治体の相談窓口を利用したりもしたので、多方面で相談できる環境を見つけ利用することで精神的な負担を減らせると思います。

スタッフへのご意見など

医院長先生・副医院長先生を始め、スタッフの皆様には言葉では言い表せない感謝の気持ちで一杯です。初めて不妊治療をしたクリニックがASKAレディースクリニックだったので楽しく治療し、妊娠できたと思います。皆様のおかげで授かることができたこの命を大切に育てていきたいと思っています。本当にありがとうございました。